

平成 30 年 2 月 6 日

担 当 課：土木部防災砂防課  
担 当 者：安藤、長尾  
内線番号：3484、3480  
直通番号：086-226-7481

# お 知 ら せ



## 台風第21号により被災した県道津山加茂線の 岸本橋が橋梁災害関連事業に採択されました!



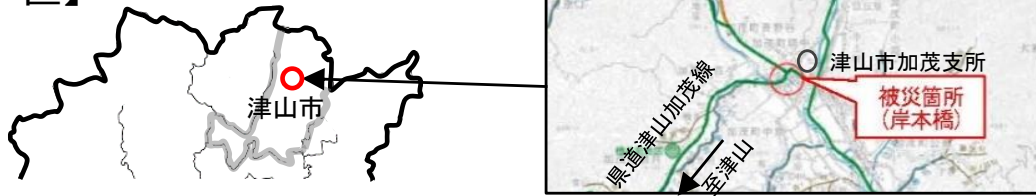
平成 29 年 10 月 23 日の台風第 21 号により被災した県道津山加茂線の岸本橋は、幅員が狭小でボトルネックとなっていたため、国に対し、前後の道路幅員に合わせた拡幅等を行う橋梁災害関連事業（改良復旧事業）の採択を要望していたところ、国の災害査定を経て、昨日（2月5日（月））、事業採択の通知がありましたので、お知らせします。

### 記

- 1 事業箇所 津山市加茂町中原～小中原地内
- 2 路線名 県道津山加茂線
- 3 橋梁名 岸本橋
- 4 橋梁災害関連事業の概要
  - (1) 事業主体 岡山県
  - (2) 事業内容 プレテンション方式PC2径間連結床版橋  
橋長L=43.0m、幅員W=5.5m  
上部工 PCプレテンション桁  
下部工 橋台N=2基、橋脚N=1基
  - (3) 事業効果：①橋脚数を減らし河積阻害を14%から5%に改善  
②車道部の幅員を4.5mから5.5mに拡幅  
③大型車対応を改善
  - (4) 事業費：約3.5億円（内関連費約1.6億円）
  - (5) 事業期間：平成29年度から平成31年度（予定）

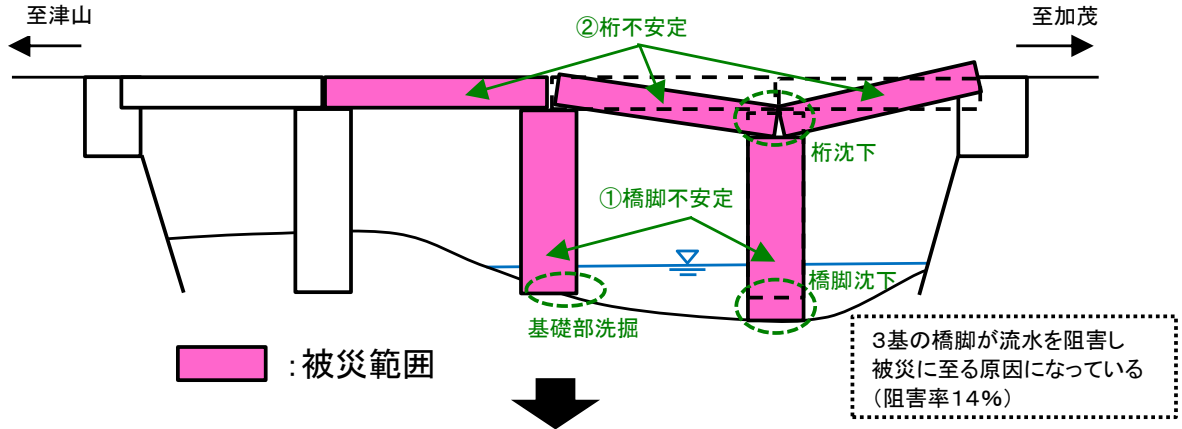
# 県道津山加茂線(岸本橋)復旧計画 概要図

## 【位置】



## 【被災状況】

- ①橋脚2基が流水により洗掘され沈下等により不安定な状態になっている。
- ②このため、2基の橋脚にかかっている桁も不安定になっている。



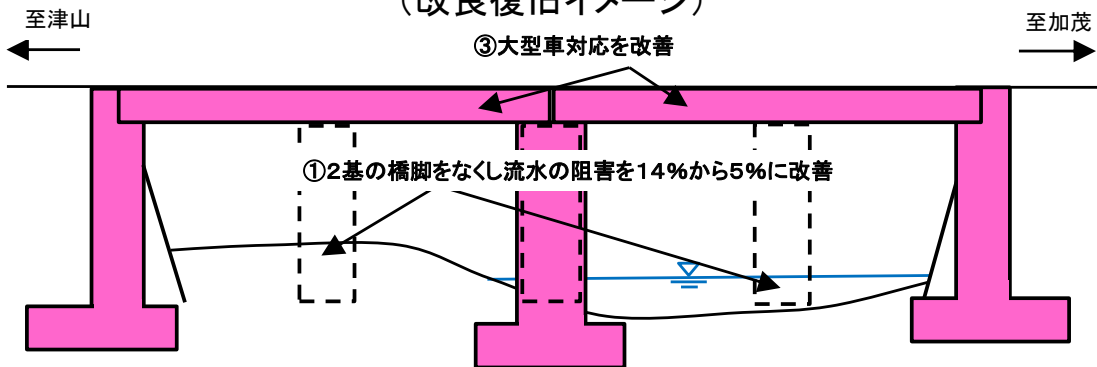
## 災害関連事業により改良復旧を実施

## 【復旧計画】

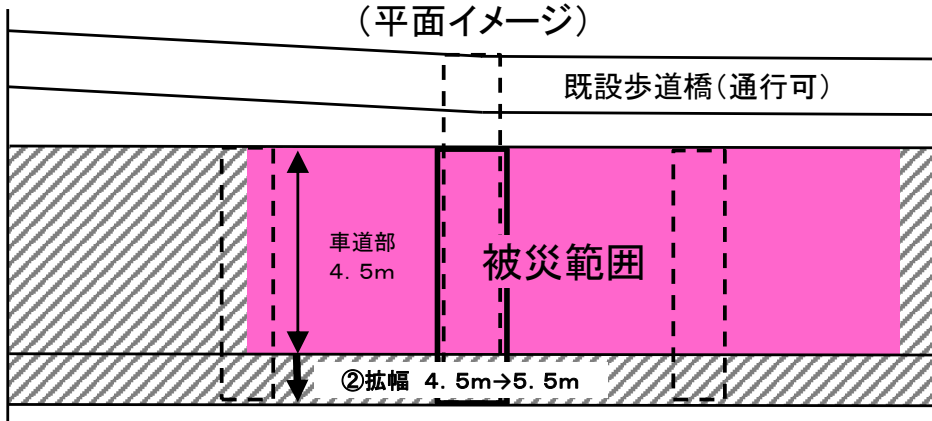
被災範囲の原形復旧ではなく、以下の内容の改良復旧を実施します。

- ①4スパンの橋梁を2スパンで復旧(原因の除去 阻害率14%→5%に改善)
- ②車道部の幅員を4.5mから5.5mに拡幅
- ③大型車対応を改善

### (改良復旧イメージ)



### (平面イメージ)



■ : 災害復旧事業の範囲    ▨ : 災害関連事業の範囲

【裏面あり】

【被災状況写真】

※台風第21号により平成29年10月23日に被災

